I-O DATA

# SA-PCI/2R

# 1 はじめにお読みください

B-MANU200120-03
M-MANU200128-02

## ハードウェア仕様

| | |
|---|---|
| 動作温度 | +5℃～+55℃<br>(パソコンの動作する温度範囲であること) |
| 動作湿度 | 20%～80% ※結露なきこと |
| 電源電圧 | 5V |
| 消費電流 | 300mA(Max) |
| 搭載ポート | 2つ ※Hot Plugには対応しておりません |
| 本体サイズ | 64.4×119mm ※スロットカバー/コネクタ部含まず |

※アクセスランプを取り付ける端子はありません。

## ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

## 商標について

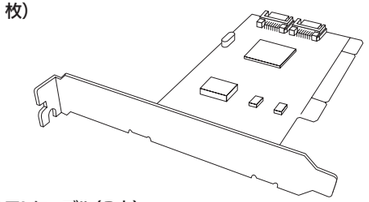
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

## 箱の中には

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
(□ にチェックをつけましょう)万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

注意
●箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
●イラストは若干異なる場合があります。

□ 本製品(1枚)



□ Serial ATAケーブル(2本)



■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて
▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のものです。(例:ABC0987654ZX)

●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録や弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
ユーザー登録 →→→ http://www.iodata.jp/regist/
サポートソフトのダウンロード →→→ http://www.iodata.jp/lib/

□ サポートソフトCD-ROM(1枚)
□ ハードウェア保証書(1枚)
□ ①はじめにお読みください(本紙:1枚)
☑ ②セットアップガイド(1枚)
□ ③リファレンス編(1冊)

## 動作環境の確認

本製品をお使いになるためには、お使いのパソコンが以下の機種やOSである必要があります。対応していることをご確認ください。

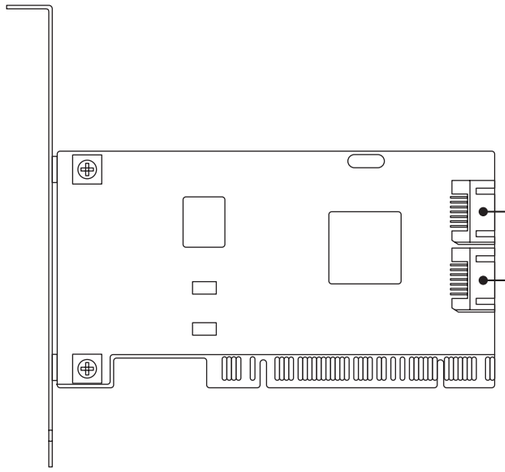
| | |
|---|---|
| 対応機種 | PCI Ver.2.1バススロット以降を搭載し、500MHz以上のCPUを搭載した以下の機種<br>※Low Profile PCIスロットには対応していません。<br>※同時に複数枚の本製品はお使いいただけません。<br>●DOS/Vマシン |
| 対応OS | Windows Vista®<br>Windows Server 2008※4※5<br>Windows Server 2003※1※3※4/2003R2※3※4<br>Windows XP※1※3/2000※2 |
| 接続できるハードディスク | Serial ATAハードディスク<br>※本製品はHot Plugには対応しておりません。<br>●弊社製 HDI-SANシリーズ、HDI-SAシリーズ推奨 |

※1 Service Pack 1以降が必要です。
※2 Service Pack 3以降が必要です。
※3 32ビット版のみサポート
※4 Standard Edition、Enterprise Editionのみサポート
※5 Server Coreモードを除く

注意
●増設用のハードディスクを起動用としてご使用になる場合は、環境の移行が完全に終了するまで、必ず元の環境を残してください。
●本製品に接続されたハードディスクにOSをインストールする場合、フロッピーディスクドライブが必要です。

## 各部の名称

各部の名称を説明します。



プライマリー Serial ATAコネクター
1台目のSerial ATAハードディスクを接続します。
RAIDを使用せずに起動用ハードディスクを接続する場合、こちらのコネクターに接続してください。
※Hot Plugには対応しておりません。

Serial ATAコネクターに添付のSerial ATAケーブルでSerial ATAハードディスクと接続します。同時に2台のハードディスクを接続することもできます。

セカンダリー
Serial ATAコネクター
2台目のSerial ATAハードディスクを接続します。
※Hot Plugには対応しておりません。

## 使用上のご注意

### ■本製品を取り付ける際の注意

●本製品を取り付ける場合は必ずパソコン本体の電源を切ってください。
●パソコン本体内部は金属片がむき出しになっている場合があります。手などにけがをしないよう、充分注意して作業を行ってください。
●他のケーブルや電源部、基板などは触らないようにしてください。
●ネジやクリップなどを誤ってパソコン内部へ落とさないでください。
●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●パソコン本体の内部基板や本製品は静電気に対して大変敏感です。衣類や人体にたまった静電気に触れると破壊されることがありますので、ご注意ください。本製品に触れる前に、金属製のものに触れるなどして静電気を放電してください。また、エッジコネクタ部分には絶対に触れないでください。
●本製品には「Serial ATA電源変換ケーブル」は添付されておりません。別途ご購入ください。

※Serial ATAハードディスクの電源は、パソコン内部のSerial ATA用電源ケーブルに接続して使用するものがあります。
パソコン内部にSerial ATA用電源ケーブルがない場合は、市販の「Serial ATA電源変換ケーブル」(パソコン内部の通常の4ピンタイプの電源コネクターをSerial ATA用の電源コネクターに変換するもの)を別途ご購入ください。

### ■使用する際のご注意

●本製品に接続したハードディスクから起動させることも可能です。
また、本製品に接続した状態でフォーマットを行い、OSをインストールすることができます。ただし、ご使用のパソコン本体によりOSの再セットアップ方法が異なりますので、弊社および本体メーカーでは再セットアップについてのサポート・保証は致しかねます。
※OSの再セットアップには、パソコン本体に接続したCD-ROMドライブが必要です。
●パソコン本体接続のATA対応ハードディスクがない場合(ATAPI対応のCD-ROMドライブやDVDドライブのみの場合など)、パソコン本体が起動できなくなったり、CD-ROMドライブを認識しなくなる場合があります。その場合、パソコン本体にATA対応ハードディスクを接続してください。

## 本製品のRAID機能

本製品では、本製品に2台のハードディスクを接続して以下のいずれかのRAID(ストライピング、ミラーリング)を構築できます。

| | |
|---|---|
| ストライピング | データをある一定の単位で分割(ストライプ化)し、同時に2台のハードディスクにデータを格納する機能です。大容量のデータを扱う場合等に便利です。<br>ただし、片方のハードディスクに障害が発生した場合は、2台ともものデータは保護されません。<br>データは、定期的に別のハードディスクなどにバックアップすることをおすすめします。 |
| ミラーリング | 本製品に2台のハードディスクを接続して、万一、1台のハードディスクが故障した場合の備えとして2台のハードディスクに同一データを書き込む機能です。ただし、2台のハードディスクに同時に障害が発生した場合は、データは保護されません。<br>データは、定期的に別のハードディスクなどにバックアップすることをおすすめします。 |

注意
●ディスク容量の異なる2台のハードディスクでRAIDを構築する場合、少ないディスク容量の方のディスク容量が基準となります。
そのため、ストライピングの場合は「少ないディスク容量」×2のディスク容量、ミラーリングの場合は「少ないディスク容量」のディスク容量としての使用となります。
●ストライピングおよびミラーリングを設定できるのは2台のみです。
●ストライピング設定を解除した2台のハードディスクは、そのままでは使用できません。解除した時点で、ハードディスク2台とも再フォーマットしないと使用できなくなります。(ミラーリング設定を解除した2台のハードディスクはそのままご利用になれます。)

# 安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

## ■警告および注意事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 | ⚠ 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## ■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

## ⚠警告

**本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**

パソコンの電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

**本製品を修理・改造・分解しないでください。**

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

**本製品を取り付ける場合は、必ず別紙「②セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因となります。

**本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず別紙「②セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。**

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

**本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。**

火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

## ⚠注意

**本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

**本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。**

《使用時/保管時の制限》
- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブヒータなど）
- ●直射日光のあたる場所
- ●温度差の激しい場所
- ●傾いた場所
- ●静電気の影響の強い場所
- ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど）

《使用時のみの制限》
- ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）

**本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

**本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。**

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

# お問い合せ

## 本製品に関するお問い合わせ

サポートセンターで受け付けています。

**① 弊社ホームページをご確認ください。**

サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

**② それでも解決できない場合は…**

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

### お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

# 本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

| 呼び方 | 意 味 |
|---|---|
| Windows Server 2008 | Microsoft® Windows Server® 2008 Standard Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise Edition Operating System の総称 |
| Windows Vista | Microsoft® Windows Vista® Operating System |
| Windows Server 2003 | Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition Operating System の総称 |
| Windows Server 2003R2 | Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition Operating System |
| Windows XP | Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称 |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System |

# 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

## ●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

## ●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

### 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

## ●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

## ●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

## ●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

## ●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

### 修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2008.4.23 発行
Copyright (C) 2005-2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.